

久美浜高校時代から続く
伝統行事

カヌー実習

7月11日(月)、久美浜湾カヌー競技場で1年生が伝統行事カヌー実習を行いました。

最高のコンディションの中、ポロカヌー、ドラゴンカヌーを楽しみ、全身で久美浜湾の自然を楽しみました。カヌーに乗る楽しさだけでなく、天候の変化を察知する方法や海で活動するときの注意点なども学びました。

笑顔が溢れるカヌー実習となりました。



新たな挑戦となった
初めて行事

eスポーツ大会

7月14日(木)、株式会社SEGA eスポーツ推進室の協力を得て、ぶよぶよプログラミング教室とeスポーツ大会を行いました。

大会に出場した選手たちには、全校生徒の前でプレーする緊張感が見られ、応援する生徒にも熱が入り、会場は大いに盛り上がりました。

また、事前準備から当日の運営までも生徒が中心となり、大会を成功させたことは生徒たちにとって大きな自信になりました。



見事に優勝を果たした
内海美咲さん(3年)



体験セミナー

8月2日(火)、中学生体験セミナーを行いました。パンづくりや探究、ライフスキルなどの本学舎の特色ある授業を体験していただきました。



中学生の感想

- ◇先生も生徒も明るくて良かった。
- ◇代表生徒さんの発表でどんなことをしているのかわかったし、やさしく落ち着いたある雰囲気のある学校だと思った。
- ◇学校の中の様子や図書館などの雰囲気がとても良かった。
- ◇案内してくれた高校生の方が、久美浜学舎の良いところを話したり、コミュニケーションをとってくれて、いろんな話も聞けてワクワクした。

部活動報告

■カヌー部 インターハイ出場!

8月3日(水)~6日(土)に香川県で全国高等学校体育大会カヌー競技が行われました。3年生1名のみ若いチームではありましたがチームが一つとなり、全国の強豪校と戦い抜きました。それぞれの選手たちは持てる力を出し切り、笑顔で大会を終えることができました。

- 【500m競技】
- K-1 3位 白岩寛大(3年・久美浜中)
 - K-4 5位 白岩寛大、田村駿輔(2年・久美浜中)、吉井暉平(2年・久美浜中)、才田優(1年・峰山中)
 - WK-1 準決勝3位 野村結稀(2年・久美浜中)
 - WK-2 準決勝3位 野村結稀、中地叶(2年・久美浜中)



■吹奏楽部 コンクールで銀賞!

8月5日(金)に第59回京都府吹奏楽コンクールが行われ、網野学舎と合同で高等学校の部小編成に出場し、見事銀賞を受賞しました。京都コンサートホールという大きな会場での演奏は、とても貴重な経験となりました。

久美浜学舎~僕らのリアル~

情報処理部では今年度から本格的にeスポーツに挑戦しています。今回は情報処理部取材しました。



形山煌陽さん
(1年・峰山中)

高田紗代さん
(1年・網野中)

- Q: はじめたきっかけは?
- 情報処理部に入部すると、先生に「eスポーツもできるよ」と声をかけてもらいました。「eスポーツってなんかかっこいい!」と思ったのが始めたきっかけです。
- 楽しそうだなあと思って始めました。
- Q: eスポーツ大会はどうでしたか?
- 初めてのeスポーツ大会でした。プロ選手も来てくださり、テンションが上がりました。大会を準備する人、応援する人、プレーする選手がいたからこそ楽しい大会になりました。優勝はできなかったので来年もあつたら優勝を目指します!
- 前に出てプレーすることがとても緊張したけど、とても楽しかったです!
- Q: 最後に今後の目標を教えてください!
- 丹後の高校でeスポーツを部活でしているのは久美浜学舎だけです。練習に日々取り組み大会での優勝を目指して頑張ります!
- より早く連鎖を組めるように、しっかり練習を頑張っていきます!
- 今後の活躍に期待しています!



アグリサイエンス科通信



Top News

緑風マーケット②

アグリサイエンス科の生産物や加工品を一般の方に向けて販売する「緑風マーケット」の2回目を7月12日(火)に開催しました。

今回は、1年生が栽培した採れたてのトウモロコシと、生産コースで栽培したエダマメやハーブ苗、食品コース

で製造したマドレーヌ、食パンを販売しました。

生徒はお客様に商品の説明をしながら注文書に記入し接客を行っていました。前回以上にたくさんの方に来ていただき、ありがとうございました。次回は、9月に開催予定です！



生産コースの様子



《3年果樹》

「ブドウ袋掛け」
果樹園の藤稔に袋掛けを行い、8月下旬の収穫に向けて管理をしています。

《3年作物》

「溝切り」
乗車用溝切機を使用し、田んぼに排水用の溝を造りました。



《2年野菜》

「メロン栽培」
今年は8月5日・9日に収穫しました。

食品コースの様子

《2・3年食品製造》 「スイーツ講習会」

与謝野町の大槻菓舗様より、和菓子の製造実習をしていただきました。今回は自分たちで炊いた餡を使った焼饅頭と水無月を作りました。



《2年生物活用》

「夏野菜収穫」
ピーマン、トマト、万願寺とうがらし、ナスを収穫しました。



1年生の様子

《総合実習》 「トウモロコシ収穫」

入学後、栽培したトウモロコシを収穫しました。それを緑風マーケットで販売し、自分たちで育てたものをお客様に買っていただく体験をしました。



みらいクリエイイト科通信



Top News

両学科共通

進路実現に向けた取組



また、3年生はいよいよ大学受験に向けて、勝負の夏を乗り切る夏季講習がスタートしています。本学舎は専門学科の高校ですから、専門学科を対象とした学校推薦型入試も受けることができます。得意な科目にしばって2科目で受験できる大学が多いのですが、入学後に必要な学力も伸ばすために、英語・数学・国語・生物の講座を展開し、それぞれが自分に必要な科目を選択して、意欲的に学習に取り組んでいます。

高校生にとって、将来社会に出たときにどんな分野で自分の力を発揮し、誰の役に立っているのかを探することはとても重要なことです。これこそが今、大切にされているキャリア教育です。その一環として、高校生が小学生の夏休みの学習会を手伝う「プラスワンスタディ」に12名の生徒が参加し、久美浜小学校、かぶと山小学校で勉強のサポートを行いました。将来教職を目指す生徒だけでなく、誰かの役に立つ体験は、自分の進路を考えるためにも貴重な経験となりました。



なぜ探究活動をするのか？

「生き抜く力」の育成



みらいクリエイイト科では「探究的な学び」を軸にすべての学習活動を進めています。

これからの社会では「認知能力」だけでなく「非認知能力」も必要だと言われています。認知能力とはIQや学力、記憶力といった数値で表しやすいものです。一方、非認知能力は大きく3つに分けると「気づく力」「やりぬく力」「人と関わる力」と言われます。「気づく力」は新しいことに好奇心をもつこと、「やりぬく力」は目標に向かって意欲をもってやろうとすること、「人と関わる力」は自分が何をしたいかを言えることで、これらがこれからの時代を「生き抜く力」になってきます。みらいクリエイイト科ではこの「生き抜く力」をすべての教育活動を通じて伸ばしていくことを考えています。

